

# 環境経営レポート

～2023年6月期版～  
(2022年度)



対象期間 : 2022年7月～2023年6月

発行日 : 2023年10月24日



株式会社 新和電工



認証番号 0011072

# 代表者ごあいさつ

水、空気、エネルギー、食料・・・私達の命は、地球からの様々な恩恵を受けて成り立っています。

そんな中、私達は自分たちの欲求を満たすために資源環境に対して過度の負荷をかけてしまっています。

近年、全世界的に持続可能な社会への目標としてのSDGsやカーボンニュートラルに対する取り組みが本格化してまいりました。

私達新和電工も、強く意識してこの目標に邁進していきます。

また、全世界的なコロナ禍やウクライナ問題などで、グローバル化された社会構造について、改めて様々な結びつき、影響の大きさを実感することができました。

私たちは、電気というエネルギーを軸に地球環境はもとより、経済活動の発展や、多様な働き方、経済や心の豊かさを実践していく企業になるよう、これからも努力を続けていく所存です。



代表取締役 長島 義博

## 目次

	代表者ごあいさつ・目次	1
1.	企業理念・経営理念	2
2.	経営ビジョン	3
3.	事業概要	4
4.	SDGsへの貢献	6
5.	会社概要	7
6.	環境経営方針	9
7.	環境経営システム体制と役割	10
8.	環境経営目標・計画及びその実績	12
9.	今期の主な環境取組の内容紹介	20
10.	今期環境活動における法令遵守状況	21
11.	代表者による全体評価と見直し結果	22

# 1. 企業理念・経営理念

## 企業理念

私たち新和電工は、仕事を通じ個人の創意と努力で自己を高め、その中から優しさや勇気といった、人間としての本当の価値観を確立していく、そんな「人財」を育て社会に貢献していきます。

## 経営理念

### 1. 企業の基本的使命

お客様や時代・社会から求められる、最適な設備を提供し、社会に必要とされる会社でありつづけます。

### 2. 会社の将来像や目指す方向性

我々は、高い専門性を持ち、実績を積重ねることによって、お客様から信頼され続ける企業を目指します。

### 3. 社員全員に対する基本的な考え方

我々は、安定した生活を保証し、仕事に大きな意義や誇りを持つことによって、社員一人一人が豊かな生活を送れるよう努力します。

### 4. 市場に向けた会社の優位性

お客様のご要望を、直接お聞きし、理解して、的確かつ迅速に対応する会社を目指します。

## 2. 経営ビジョン

- 1 長期目標として、売上高50億、社員数120名を目指す。
- 2 お客様満足度、社員満足度を高めるためには、社員の心と体の健康が第一であり、重点的に施策を行う。
- 3 当社の発展は、社員の能力向上そのものと考え、技術力、教養、人間力の向上を重点的に目指す。
- 4 当社の事業については引き続き、直需のお客様主体に展開していくこと、直需に近い事業パートナーとなり得る企業と協力していく。
- 5 SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みを進める。

### Tips SDGsとは？



SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略で日本語では【持続可能な開発目標】と呼ばれます。2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す世界目標です。株式会社新和電工は、このSDGsを推進しています。

# 3. 事業概要

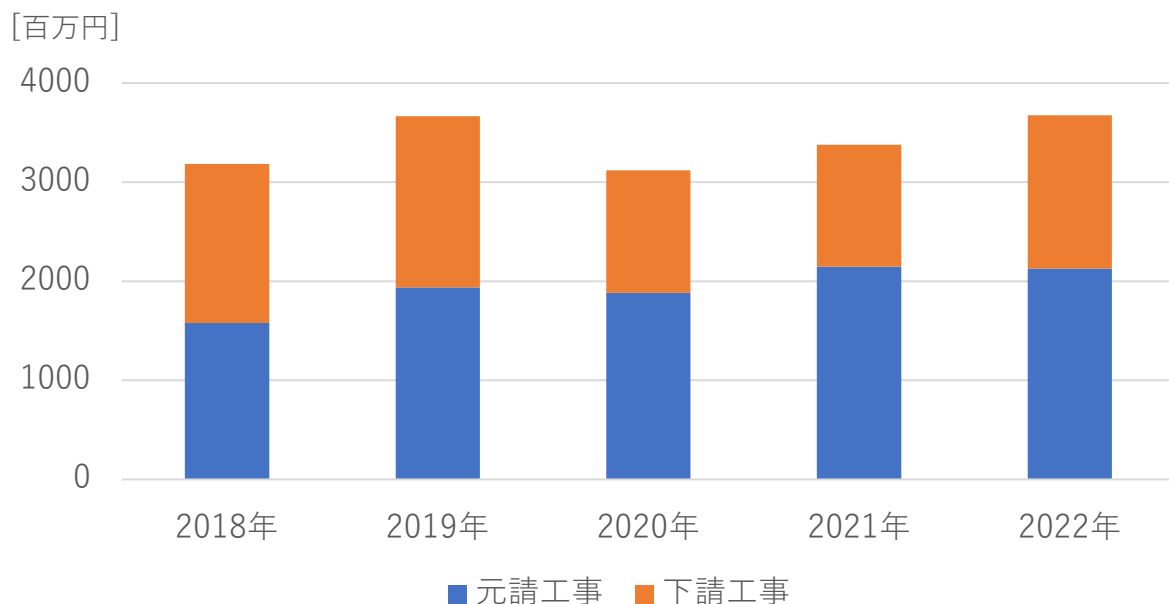
当社は、製造工場をはじめ多くの施設・設備において新築、リニューアル、メンテナンスのプランニング、御提案、施工を行っています。



# 3. 事業概要

## 過去5年間の元請・下請工事割合の実績

製造工場のお客様向けの工事を始め、官庁・民間共に常にお客様に寄り添い施工を行って参りました。



## 直近の主な請負工事実績

完成年月	工事名称
2022年 7月	江東区総合区民センター電気設備改修工事
2022年 9月	豊海ビル改修工事(電気設備工事)
2023年 3月	江東区文化センター電気設備改修工事
	江東区亀戸スポーツセンター電気設備改修工事



江東区総合区民センター ロビー照明



豊海ビル 寮室新設 共用廊下

# 4. SDGsへの貢献

当社は、事業活動を通じてSDGs（持続可能な開発目標）の目標達成に貢献しています。

## 当社事業活動によるSDGs目標への貢献

SDGs 17の目標		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	クリーンなエネルギーをみんなに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任・つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標を達成しよう
経営・事業	①市場・顧客ニーズ調査								○	○								
	②新規顧客の開拓								○	○								
	③受注高拡大への取組								○	○								
	④継続的顧客訪問									○								○
	⑤環境経営の積極推進				○			○					○	○	○	○		
	⑥働き方改革の推進					○			○	○			○					
	⑦業務改革の継続								○				○					
製品・施工	①積極的提案型営業							○	○	○		○						
	②新技術による設計・施工							○	○	○								
	③環境配慮製品・設備活用							○				○	○					
	④省エネ・省資源施工							○					○					
	⑤安全・衛生配慮施工			○									○					
	⑥協力会社との連携強化								○	○								○
職場・従業員	①働きやすい職場環境整備			○					○									
	②多様な人材の雇用			○		○					○							
	③従業員の研修・教育				○						○							
	④従業員の健康管理			○					○									
	⑤女性が働く職種の拡張					○												
	⑥外国人雇用の取組み											○						○
地域社会	①積極的広報活動												○					○
	②地域社会との交流											○						○
	③ステークホルダーとの対話												○					○
SDGs 関連数		0	0	4	2	3	0	5	10	8	3	3	6	3	1	1	0	6

## 5. 会社概要

- 事業者名及び 株式会社 新和電工  
代表者名 代表取締役社長 長島 義博
- 本社所在地 〒136-0072 東京都江東区大島1-9-8
- 会社設立及び 設立年月日 1962年10月1日  
資本金 資本金 4,200万円
- 事業内容 電気設備工事及び建築関連工事
- 事業所及び認証・登録範囲

事業所名	所在地	事業内容	認証登録対象該否
本社	東京都江東区大島1-9-8	オフィス活動 見積設計業務	該当
埼玉営業所	埼玉県さいたま市見沼区丸ヶ崎町25-7		該当
横浜営業所	神奈川県横浜市中区南仲通3-30-2		該当

### ■ 環境管理責任者連絡先

環境管理責任者	所属	総務部	役職	部長	氏名	後藤 圭一
環境担当者	所属	業務部	役職	主任	氏名	工藤 友弘
連絡先	住所	〒136-0072 東京都江東区大島1-9-8				
	TEL	03-5628-2111	FAX	03-5628-2132		
	E-Mail	gotoh@shinwa-dk.co.jp				

### ■ 事業の規模

項目	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期
売上高 (百万円)	3,184	3,666	3,120	3,377	3,675
従業員数 (人)	84	87	90	95	96
床面積 (㎡)	1,049.40	1,618.40	1,618.40	1,618.40	1,618.40

### ■ 事業の為の主な許可取得状況

許可の内容	許可番号	許可年月日 有効年月日	許可事業の範囲
建設業の許可	国土交通大臣許可 (特-4)第136号	2022年9月13日 2027年9月12日	電気/建築/土木/左官/管/石/板金/ タイル・レンガ・ブロック/舗装/ 防水/塗装/熱絶縁/とび・土工/大工/ 鋼構造物/屋根/しゅんせつ/鉄筋/ 水道施設/ガラス/内装仕上/ 建具/電気通信
	国土交通大臣許可 (般-4)第136号	※電気通信工事業のみ 2022年9月15日 2027年9月14日	消防施設
登録電気工事業者届出	東京通商産業局長 届出 第48007号	1973年9月13日 -	一般用電気工作物 自家用電気工作物



# 5. 会社概要

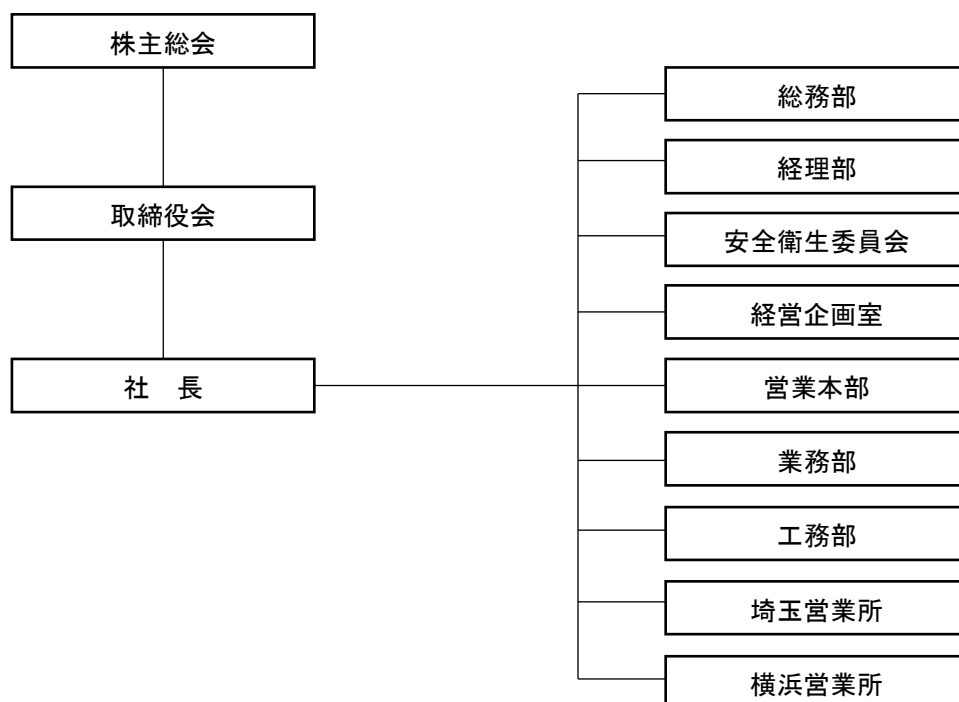
## ■ 技術者数

1級電気工事施工管理技士	34名	2級建築士	1名
1級建築施工管理技士	2名	第一種電気工事士	46名
1級土木施工管理技士	1名	第二種電気工事士	18名
1級管工事施工管理技士	1名	消防設備士(甲種第4類)	17名
1級電気通信工事施工管理技士	1名	第一種電気主任技術者	1名
2級電気工事施工管理技士	15名	1級建設業経理事務士	1名
2級管工事施工管理技士	1名	2級建設業経理事務士	3名

## ■ 沿革

年月日	経歴
1958年 4月	新和電工創業
1962年10月	株式会社 新和電工を設立
1978年 4月	埼玉営業所開設
1995年 4月	横浜営業所開設
2016年 2月	エコアクション21認証取得
2019年 7月	エコアクション21対象事業所を全社に拡大
2022年 8月	エコアクション21中央事務局より感謝状受領

## ■ 会社組織



# 6. 環境経営方針

## 【 環境経営の指針 】

株式会社 新和電工は、理念に基づき、事業経営における環境への取組の重要性を強く認識し、当社の電気設備工事に適合した環境経営システムを構築し運用することにより、環境に配慮した事業活動並びに製品サービスの提供に取り組み、企業力向上を図るとともに環境保全に寄与することを宣言します。取組にあたっては、環境関連法規等遵守し、次の基本的方向に基づき全従業員参画により、環境活動を実践するとともに環境経営の継続的改善を図ることを宣誓します。

## 【環境経営取組の重点分野】

### 1. 二酸化炭素排出量の抑制

- ① 事業所内における節電に取り組みます。
- ② 現場事務所における節電に取り組みます。
- ③ エコドライブを意識し、車両の節燃に努めます。

### 2. 廃棄物排出量の抑制

- ① 事業所から発生する一般廃棄物の削減に取り組みます。
- ② 建設工事に関わる産業廃棄物発生の抑制及び適正処理に努めます。
- ③ 資源の有効利用とリサイクルを推進します。

### 3. 水使用量の削減

- ① トイレ、手洗い、キッチン利用時の節水に努めます。
- ② 建設工事に関わる水使用量の抑制に努めます。

### 4. 化学物質使用量の削減(管理)

- ① 化学物質を使用する場合は、適切に使用量管理を行います。

### 5. 自らが生産・販売・提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善

- ① お客様への省エネ、環境配慮型製品の情報提供と導入提案を促進します。
- ② 環境配慮型工事の受注拡大に努めます。

この環境方針は、全従業員に周知すると共に、一般にも公開します。

制定：2015年4月1日

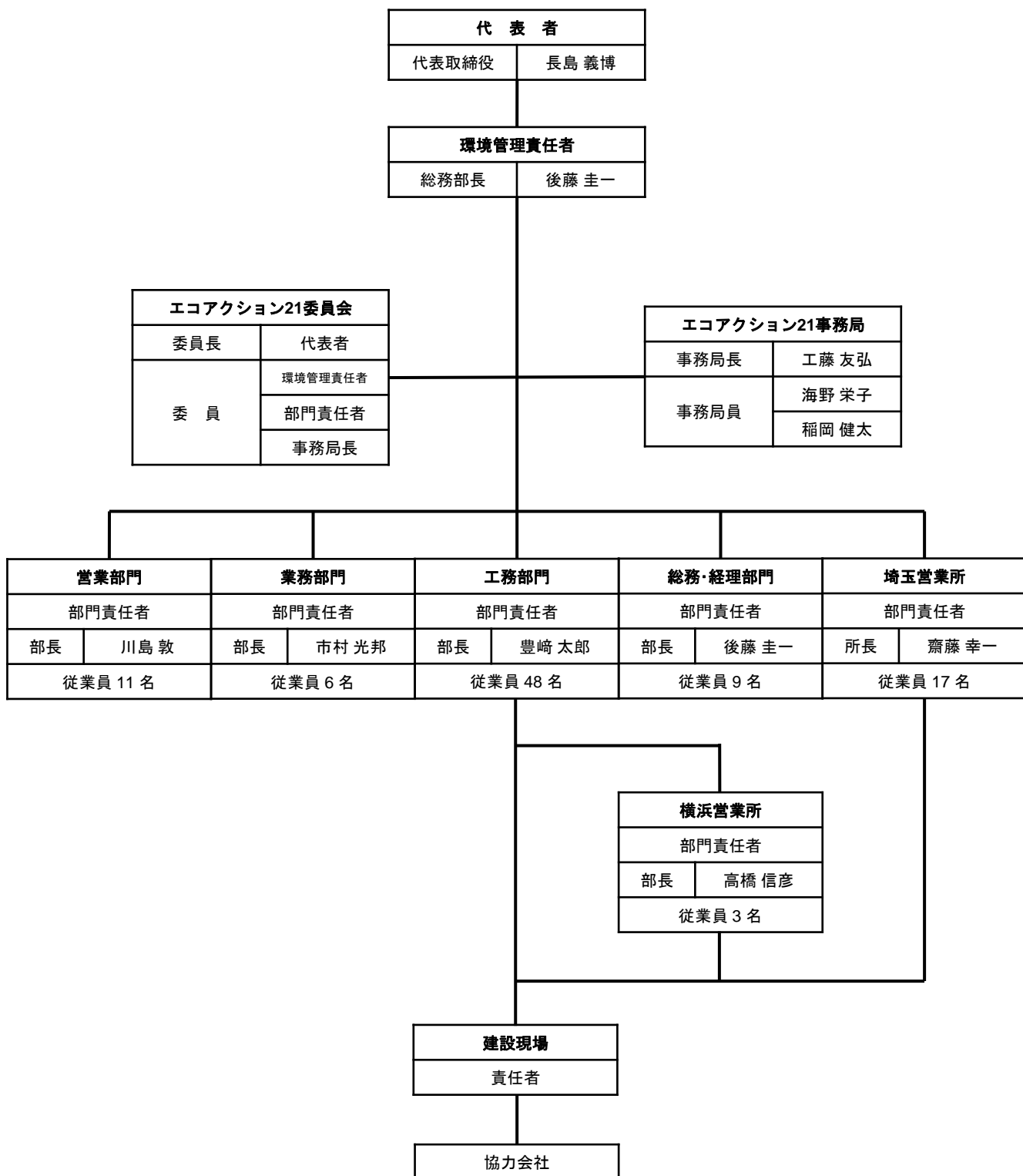
改訂：2019年7月1日

 株式会社 新和電工

代表取締役 長島 義博

# 7. 環境経営システム体制と役割

## I 実施体制図



# 7. 環境経営システム体制と役割

## II 役割、責任及び権限

対象者	役割、責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営における課題とチャンスを整理し、明確にする。</li> <li>・ 環境経営に関する方針(環境経営方針)を定め、誓約する。</li> <li>・ 効果的で必要十分な実施体制を構築し、役割、責任及び権限を定め、周知する。</li> <li>・ 環境経営に必要な資源(人・もの・資金・情報)を用意する。</li> <li>・ 環境経営全体の取組状況を評価し、総括的見直し、必要な指示を行う。</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営目標、環境経営計画の作成・承認及び社内周知</li> <li>・ 全社組織へのEA21活動実施の統括</li> <li>・ EA21活動結果全体のとりまとめ承認及び代表者への報告</li> <li>・ 内外環境コミュニケーションへの対応</li> <li>・ 問題点の是正処置の統括</li> </ul>
EA21委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営方針等決定事項の社内伝達</li> <li>・ EA21活動に関する協議、意見交換</li> </ul>
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境管理責任者の補佐</li> <li>・ EA21活動に関する事務</li> </ul>
部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画内容の部門内周知</li> <li>・ 部門内EA21活動の実施指揮及び部門内EA21活動結果のとりまとめ</li> <li>・ 問題点の是正処置、予防処置の実施</li> </ul>
工務部責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事施工にあたっての環境配慮の徹底</li> <li>・ 工事における節電、節水及び適正な廃棄物処理</li> </ul>
協力会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当社EA21環境方針に準拠した、現場作業における環境配慮の実施</li> <li>・ EA21活動に関する提案</li> </ul>
従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営目標、環境経営計画等に基づくEA21活動の実施</li> <li>・ EA21活動に関する提案</li> </ul>

# 8. 環境経営目標・計画及びその実績

## I 環境目標と目標値・実績値

環境目標項目			基準年	年度目標			2022年度の実績		
			2020年度 実績値	2022年度	2023年度	2024年度	2022/7~ 2023/6	目標 達成	
原単位指標 売上高		百万円	3,120	—	—	—	3,675	—	
1 二酸化炭素排出量の削減	(1)電気使用量の削減		kwh	101,189	99,165	98,153	97,141	91,135	○
	購入電力CO <sub>2</sub> 調整後排出係数	0.376	Kg-CO <sub>2</sub>	38,047	37,286	36,906	36,525	34,267	
	CO <sub>2</sub> 排出係数適用年度	2022年							
	(2)太陽光発電量		Kwh	12,688	数量把握	数量把握	数量把握	12,490	—
	(3)化石燃料使用量の削減	ガソリン	L	65,809	64,493	63,835	63,177	67,373	×
		2.32	kg-CO <sub>2</sub>	152,677	149,623	148,097	146,570	156,305	
		軽油	L	3,051	2,990	2,959	2,929	2,379	○
		2.58	kg-CO <sub>2</sub>	7,872	7,714	7,635	7,557	6,137	
		都市ガス	Nm <sup>3</sup>	14,880	14,582	14,434	14,285	13,441	○
	2.16	kg-CO <sub>2</sub>	32,141	31,498	31,177	30,855	29,033		
二酸化炭素排出量計		Kg-CO <sub>2</sub>	237,314	—	—	—	225,742	—	
原単位二酸化炭素排出量 (CO <sub>2</sub> 排出量合計/売上高)		Kg-CO <sub>2</sub>	76.1	74.5	73.8	73.0	61.4	○	
(4)車両平均燃費の向上	ガソリン	km/L	11.84	12.08	12.20	12.31	11.25	×	
	軽油	km/L	7.23	7.38	7.45	7.52	6.57	×	
2 廃棄物排出量の削減	廃一般 棄物	廃棄排出量	T	3.16	3.09	3.06	3.03	3.12	×
		資源リサイクル	T	0.11	数量把握	数量把握	数量把握	0.21	—
	廃産業 棄物	廃棄排出量	T	66.27	数量把握	数量把握	数量把握	136.73	—
		資源リサイクル	T	232.64	数量把握	数量把握	数量把握	260.23	—
	廃棄物資源リサイクルの割合		%	77.0	77.0	77.0	77.0	65.1	×
3 水使用量の削減	水使用量	m <sup>3</sup>	502	497	497	497	491	○	
4 化学物質の管理	使用量の把握	Kg	—	使用量把握	使用量把握	使用量把握	0	—	
5 自らが提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善	環境配慮型工事の件数	件	579	数量把握	数量把握	数量把握	520	—	
	総受注金額	百万円	3,316	—	—	—	4,211		
	環境配慮型工事の金額	百万円	2,685	—	—	—	3,356	×	
	受注割合	%	81.0	81.0	81.0	81.0	79.7		

全社合計の実績値とする。  
実績達成状況は次の通りとする。

○ → 目標達成(100%~)    × → 目標未達成(~99%)

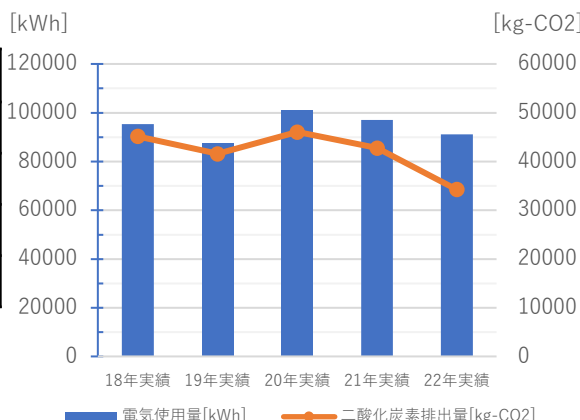
# 8. 環境経営目標・計画及びその実績

## II 各項目の具体的取組内容と取組結果

### ① 電気使用量の削減

年度		2020年度	2021年度	2022年度
目標値[kWh]		93,408	100,177	<b>99,165</b>
実績値	電気使用量[kWh]	101,189	97,025	<b>91,135</b>
	二酸化炭素排出量[kg-CO2]	46,041	42,788	<b>34,267</b>
達成率		92.3%	103.2%	<b>108.8%</b>

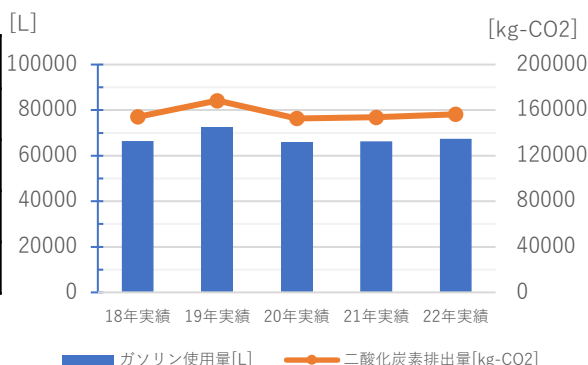
注記  
二酸化炭素排出量算出に使用した購入電力CO2排出係数は、東京電力2022年度調整後排出係数としている。  
(尚、2020年度実績値は2018年度、2021年度実績値は2020年度調整後排出係数の数値となる)



環境活動計画取組内容	取り組み結果と評価	次年度の取組内容
① 照明の適正管理	適正利用を確認 ○	共用部LED化をビル管理者に提案
② 空調の適正管理	啓蒙活動の継続 △	気象条件や体調に合わせ管理継続
③ 休憩時の消灯	継続して実施 ○	不在エリアの消灯も引き続き実施
④ 退社時のパソコン電源OFF	大幅に改善された ○	離席時の電源スリープも徹底

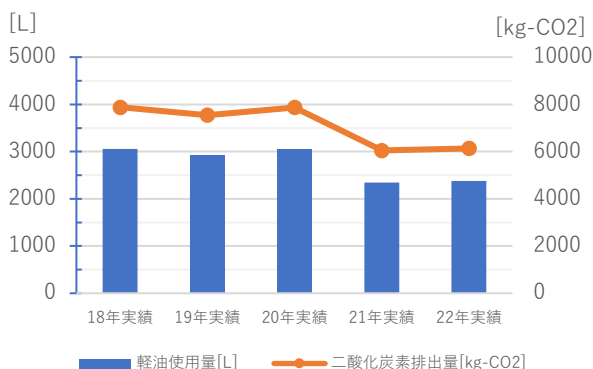
### ②-I ガソリン使用量の削減

年度		2020年度	2021年度	2022年度
目標値[L]		65,089	65,151	<b>64,493</b>
実績値	給油量[L]	65,809	66,242	<b>67,373</b>
	二酸化炭素排出量[kg-CO2]	152,677	153,682	<b>156,305</b>
達成率		99.0%	98.4%	<b>95.7%</b>



### ②-II 軽油使用量の削減

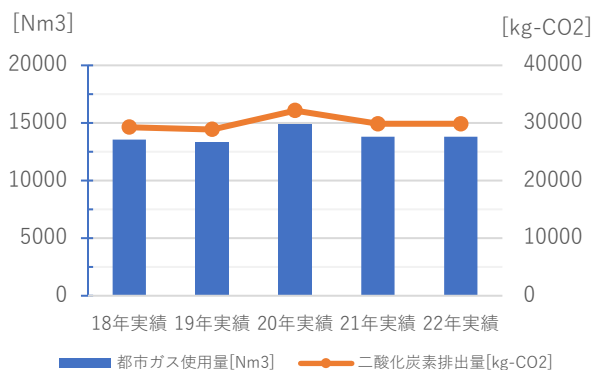
年度		2020年度	2021年度	2022年度
目標値[L]		2,992	3,020	<b>2,990</b>
実績値	給油量[L]	3,051	2,344	<b>2,379</b>
	二酸化炭素排出量[kg-CO2]	7,872	6,049	<b>6,137</b>
達成率		98.1%	128.9%	<b>125.7%</b>



# 8. 環境経営目標・計画及びその実績

## ②-Ⅲ 都市ガス使用量の削減

年度		2020年度	2021年度	2022年度
目標値[Nm3]		13,268	14,731	<b>14,582</b>
実績値	使用量[Nm3]	14,880	13,808	<b>13,441</b>
	二酸化炭素排出量[kg-CO2]	32,141	29,825	<b>29,033</b>
達成率		89.2%	106.7%	<b>108.5%</b>

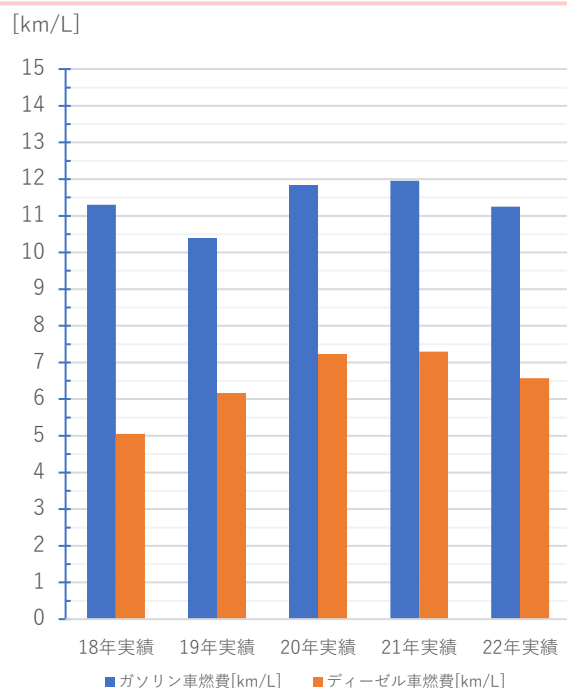


## ②-Ⅳ 化石燃料使用量削減の総括

環境活動計画取組内容	取り組み結果と評価	次年度の取組内容
① 急発進・急減速の抑制	更なる周知徹底要 △	車両毎の燃費管理を強化
② 車内空調の適正使用	更なる周知徹底要 △	車両毎の燃費管理を強化
③ アイドリングストップの励行	更なる周知徹底要 △	車両毎の燃費管理を強化
④ 車移動時の乗合促進	継続して実施 ○	継続して実施する
⑤ 空調温度の適正管理	継続して実施 ○	空調機が全てEHPになった為、電気使用量削減に向けた取組として継続する
⑥ 不在時空調の電源OFF	継続して実施 ○	
⑦ 退社時の空調電源OFFの励行	継続して実施 ○	

## ③ 車両の燃費向上

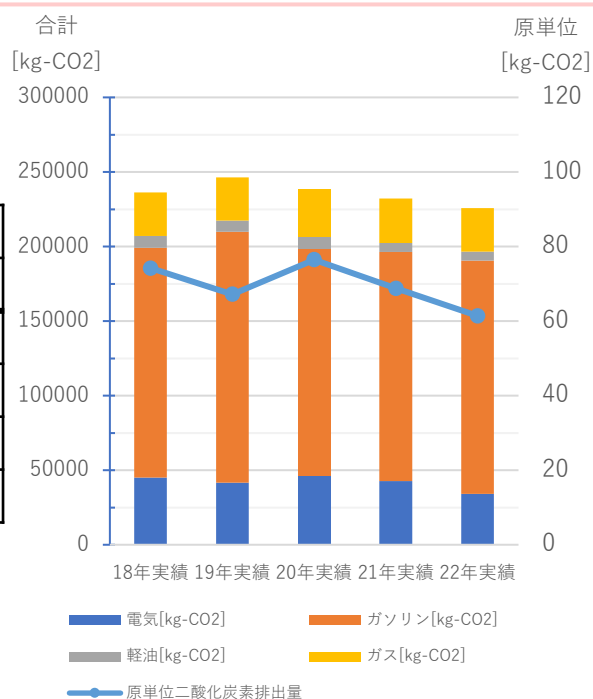
年度		2020年度	2021年度	2022年度
ガソリン	目標値[km/L]	11.52	11.96	<b>12.08</b>
	実績値[km/L]	11.84	11.80	<b>11.25</b>
	達成率	102.8%	98.7%	<b>93.1%</b>
軽油	目標値[km/L]	5.15	7.30	<b>7.38</b>
	実績値[km/L]	7.23	7.07	<b>6.57</b>
	達成率	140.4%	96.8%	<b>89.0%</b>



# 8. 環境経営目標・計画及びその実績

## ④ 二酸化炭素排出量の総括

年度	2020年度	2021年度	2022年度
合計二酸化炭素排出量[kg-CO2]	238,731	232,344	<b>225,742</b>
原単位(売上高)[百万円]	3,120	3,377	<b>3,675</b>
原単位目標値[kg-CO2]	72.2	75.3	<b>74.5</b>
原単位CO2排出量[kg-CO2]	76.5	68.8	<b>61.4</b>
達成率	94.4%	109.4%	<b>121.3%</b>



### 二酸化炭素排出量削減に関する総括

引き続き新型コロナウイルスの影響を受けながらの活動ではあったが、未達部分はあったものの、原単位としては目標を達成することが出来た。

電気使用量は昨年度から大幅に削減となっており、社内での啓蒙活動の結果が表れていると感ぜられる結果となった。

一方、ガソリン・軽油は共に燃費が昨年度より悪化しており、特に軽油については給油量が減っているが、燃費が大幅に悪化している状況となった。可能な限りエコカーに置き換えを進めているが、運転者のエコドライブ意識については再度共有していきたい。

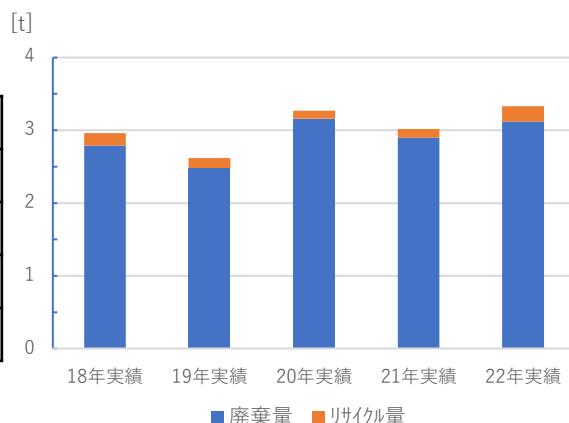
尚、今期は本社の空調機がGHP(ガス)からEHP(電気)に更新となりガス使用機器が無くなった為、ガス使用量の集計は終了となるが、空調の適正使用については引き続き電気使用量の削減と目的として活動を継続していく。これに合わせ目標値の見直しを行い、未達部分を含め再度検証を進めながら活動していきたいと思う。



# 8. 環境経営目標・計画及びその実績

## ⑤-I 一般廃棄物の削減

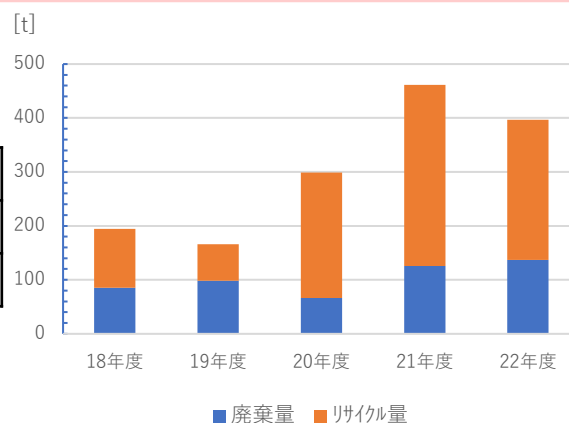
年度		2020年度	2021年度	2022年度
廃棄排出量目標値[t]		2.73	3.13	<b>3.09</b>
実績値	廃棄排出量[t]	3.16	2.90	<b>3.12</b>
	資源リサイクル量[t]	0.11	0.12	<b>0.21</b>
達成率		86.4%	107.9%	<b>99.0%</b>



環境活動計画取組内容	取り組み結果と評価	次年度の取組内容
① ゴミの分別徹底	継続して実施 ○	更なる周知徹底を行う
② ペーパーレスの促進	タブレット導入済 ○	継続して実施
③ コピー・印刷ミスの低減	継続して実施 ○	目標値の検討を行う

## ⑤-II 産業廃棄物の削減

年度		2020年度	2021年度	2022年度
実績値	廃棄排出量[t]	66.27	125.88	<b>136.73</b>
	資源リサイクル量[t]	232.64	335.70	<b>260.23</b>

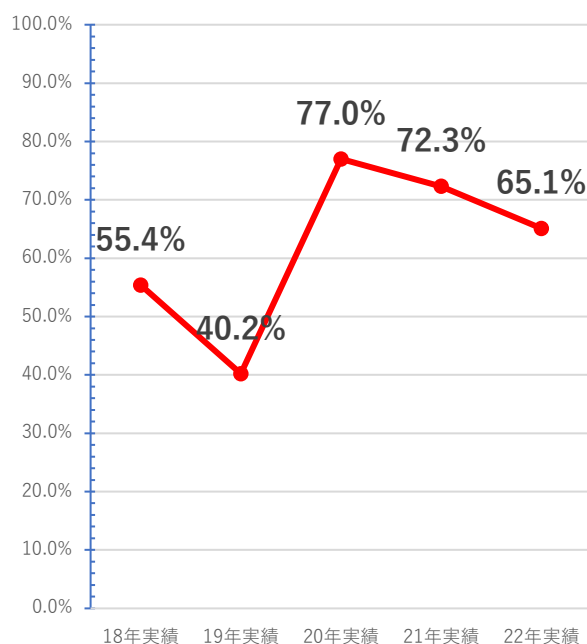


環境活動計画取組内容	取り組み結果と評価	次年度の取組内容
① 分別の徹底	継続して実施 ○	工事内容と廃棄物の関係性を分析
② リサイクルの促進	継続して実施 ○	工事内容と廃棄物の関係性を分析

# 8. 環境経営目標・計画及びその実績

## ⑤-Ⅲ 廃棄物のリサイクル率向上

年度		2020年度	2021年度	2022年度
リサイクル率目標値[%]		55.4	77.0	<b>77.0</b>
実績値	廃棄物総排出量[t]	302.18	464.61	<b>400.29</b>
	資源リサイクル量[t]	232.64	335.82	<b>260.44</b>
	リサイクル率[%]	77.0	72.3	<b>65.1</b>
達成率		139.0%	93.5%	<b>84.5%</b>



### 廃棄物削減に関する総括

廃棄物については一般廃棄物排出量・廃棄物リサイクル率共に目標未達となった。

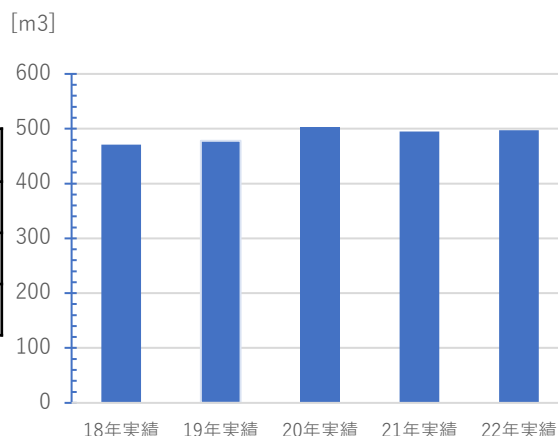
一般廃棄物については会議におけるペーパーレスが浸透し、またタブレットの一部支給も進んでいる為、来期はミスコピーの削減について重点的に取組を進めていきたい。社員数も増えている為、人数ベースの原単位での管理を来期は検討したい。

廃棄物リサイクル率については大半が産業廃棄物によるものであり、現場の特性に合わせてどうしても変動してしまう。そのような中でも、現場担当者1人1人が産業廃棄物においてもリサイクルに対する意識を持ち、現場運営を行っていきたいと考えている。

## 8. 環境経営目標・計画及びその実績

### ⑥ 水使用量の削減

年度	2020年度	2021年度	2022年度
目標値[m3]	475	497	<b>497</b>
実績値[m3]	502	495	<b>491</b>
達成率	94.6%	100.5%	<b>101.3%</b>



環境活動計画取組内容	取り組み結果と評価	次年度の取組内容
① 節水の徹底	継続して実施 ○	設備修繕をビル管理者に提案

#### 水使用量の削減に関する総括

引き続き新型コロナウイルス感染対策を行いながらの活動であったが、前期以上の結果で目標を達成することが出来た。しかし設備の老朽化と思われる無駄な水使用が未だ確認されている為、設備の老朽化には引き続き注視しながら活動を継続していきたいと考えている。

### ⑦ 化学物質使用量の削減

2023年6月迄の1年間で化学物質の使用は有りませんでした。

環境活動計画取組内容	取り組み結果と評価	
① 化学物質の使用量把握	指定化学物質未使用 ○	継続して実施

#### 化学物質使用量の削減に関する総括

当社において普段、化学物質の使用は行っていないが、PRTR法を始めとした各種関連法規等の熟知と物質の把握を行っていききたい。

## 8. 環境経営目標・計画及びその実績

### ⑧ 自らが提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善

年度		2020年度	2021年度	2022年度
環境配慮工事比率目標値[%]※		38.5	82.0	<b>81.0</b>
実績値	環境配慮工事件数[件]	579	531	<b>520</b>
	総売上高[百万円]	3,120	4,059	<b>4,211</b>
	環境配慮工事売上高[百万円]	2,685	3,350	<b>3,356</b>
	環境配慮工事金額比率[%]	86.1	82.5	<b>79.7</b>
達成率		—	100.7%	<b>98.4%</b>

※注記

環境配慮工事比率目標値は2020年度迄は件数ベース、2021年からは売上高ベース

環境活動計画取組内容	取り組み結果と評価	次年度の取組内容
① 環境配慮工事の提案促進	継続して実施 ○	継続して実施

#### 自らが提供する製品の向上及びサービスの改善に関する総括

環境配慮型工事の対象となる工事は、引き続きにLED化工事・トップランナー機器の導入更新工事・エコケーブルを使用した工事となる。受注内容の特性...特にメンテナンス業務を多く受注していた背景から今期は目標未達となったが、引き続きカーボンニュートラル等、市場の動向を踏まえて活動を進めていきたい。一度目標値の見直しも行いたいと考えている。



# 9. 今期の主な取り組みの紹介

今期の取組について、SDGsも含めて紹介します。

## I ハイブリッド車のさらなる導入



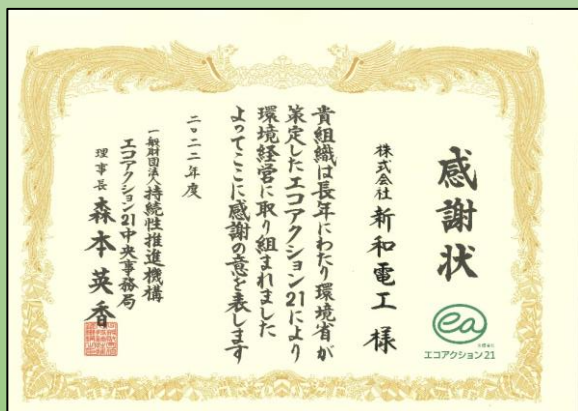
引き続き、ハイブリッド車の導入を促進しています。既に全社で20台導入していますが、今期は新たに3台を導入し、導入率も50%近くとなりました。その他、電気自動車導入を見据えた環境整備も計画しており、カーボンニュートラルに向け全社一体となって取り組んでいきます。

## II タブレットの導入・活用



ペーパーレス化の他、業務の効率化やワークライフバランスの取組として一部でタブレット(iPad)の導入を行いました。運用については、業務の効率化が節電等の環境負荷の削減にも繋がる為、エコアクション21活動においても効果を期待したいと思います。

## エコアクション21中央事務局より感謝状を頂きました！



2022年8月にエコアクション21中央事務局より、長期にわたりエコアクション21活動を行ってきたことについて感謝状を頂きました。今後も当社では全社一丸となり環境負荷の削減に取り組んでいきます。

# 10. 今期環境活動における法令遵守状況

## I 環境関連法規等の遵守状況

当社事業及び製品に関する主な環境関連法規等は下記の通りであり、今年度確認の結果、問題は有りませんでした。

遵守状況確認日 2023年 6月30日

法律名	要求事項	当社が遵守すべき事項	遵守状況
廃棄物処理法	①廃棄物排出抑制・適正処理 ②保管基準の遵守 ③処理委託業者との二者契約 ④マニフェストの適正管理	①建築副産物の再利用 ②産廃保管場所の特定と表示 ③収集運搬・処分業者との契約締結 ④マニフェスト交付、回収、保管	適正遵守
資源リサイクル法	①資源有効利用基本(3R) ②家電リサイクル法 ③自動車リサイクル法 ④建設リサイクル法	①資源3Rの推進 ②家電リサイクル法の遵守 ③自動車リサイクル法の遵守 ④建設リサイクル法の遵守	適正遵守
省エネ法	○エネルギー使用の合理化	○省エネルギーの推進	適正遵守
騒音規制法	①特定建設作業実施届 ②騒音規制値の遵守	①届出対象作業無し ②工事施工時の施工低減	適正遵守

## II 外部からの違反、訴訟等の有無

当社は、環境機関からの違反の指摘、指導及び利害関係者からの訴訟等は、これまで有りませんでした。

# 11. 代表者による全体評価と見直しの結果

代表者は、今年度におけるエコアクション21運用全体について下記の通り、評価と見直しを行いました。

項目	内容		
1.見直し実施日	2023年7月21日(金)		
2.出席者	代表取締役、環境管理責任者、部門責任者		
3.報告した情報	① 環境目標達成状況 ② 環境活動計画の実施及び運用結果 ③ 環境関連法規等の遵守状況 ④ 外部からの苦情、要望等		
4.代表者の評価	<p>環境に対する意識は、少しずつ社内に浸透してきていると感じるが、目標達成については、まだまだ途上にある。</p> <p>具体的な方策を実行することを主に活動したい。見える化も重要である。また近年、業務が拡大傾向にある為、目標の再設定も検討したい。</p>		
5.見直しの結果	見直し項目	変更の有無	変更の内容
	①環境方針	有 ・ 無	
	②環境目標・環境経営計画	有 ・ 無	各項目に対して考慮
	③実施体制	有 ・ 無	
	④その他	有 ・ 無	